

開発事業地球温暖化対策計画

事業者の氏名 又は名称	セキスイハウス アベ トシノリ 積水ハウス株式会社 代表取締役社長 阿部 俊 則			
主たる事務所又は 事業所の所在地	〒531-0076 大阪市北区大淀中一丁目1番88号			
開発事業の名称	(仮称) はるひ野1街区住宅開発事業			
開発事業を行う 土地の位置及び区域	川崎市麻生区はるひ野5丁目29番			
開発事業の目的	現在、更地、法面及び造成未了の斜面林等となっている計画地に、『「はるひ野」まちなみ協定』に沿って戸建住宅(計画戸数73戸)を建設し、良好な住環境の形成を図る。			
工事の着手 予定年月日	平成26年 12月 1日			
工事の完了 予定年月日	平成28年 10月 31日			
開発事業の概要	区域面積	約23,259㎡		
	床面積	約9,322㎡		
主な予定建築物の内容	棟番号	用途	床面積	備考
	1~73	住宅	約9,322㎡	戸建住宅
			㎡	
			㎡	
			㎡	
			㎡	
	床面積の合計		約9,322㎡	

(第2面)

温室効果ガスの排出の抑制等を図るため実施しようとする措置の内容	エネルギーの使用の合理化	<ul style="list-style-type: none"> 宅地購入者に対して、LED 照明などエネルギー効率が高い設備機器の導入や、高断熱複層ガラスの採用などを提案する。
	ヒートアイランド現象の緩和	<ul style="list-style-type: none"> 計画地北側及び西側の現況緑地はまとまりをもって保全する、法面緑地等は苗木等の補植などによる森の再生を行う、『「はるひ野」まちなみ協定』のまちなみ基準を遵守して宅地を緑化するなど、緑化の推進に努める。 工事用車両及び建設機械のアイドリングストップ・エコドライブを徹底し、人工排熱の抑制に努める。 施工計画を十分に検討し、工事用車両及び建設機械の集中稼働を回避することにより、人工排熱の抑制に努める。
	交通環境への配慮	<ul style="list-style-type: none"> 施工計画を十分に検討し、工事用車両の集中稼働を回避する。
	緑地の保全と緑化の推進	<ul style="list-style-type: none"> 計画地北側及び西側の現況緑地はまとまりをもって保全する。 法面緑地等は苗木等の補植などによる森の再生を行う。 『「はるひ野」まちなみ協定』のまちなみ基準を遵守して宅地を緑化する。
	工事に係る配慮	<ul style="list-style-type: none"> 工事用車両は、可能な限り最新の低公害・低燃費車の使用に努め、温室効果ガス等の排出量を低減する。 工事用車両及び建設機械のアイドリングストップ・エコドライブの徹底を指導し、温室効果ガス等の排出量の低減、エネルギー使用量の削減に努める。 正常な運転を実施できるよう、建設機械の整備・点検を徹底する。
	その他	
再生可能エネルギー源の利用	検討結果	<input type="checkbox"/> 導入する <input type="checkbox"/> 導入しない
	導入機器	第3面(備考欄)参照

	棟番号	評価の目標
特定建築物の 評価の目標		
備 考	<p>本事業の計画建物はすべて戸建住宅であり、特定建築物には該当しない。 また、戸建住宅の事業主は宅地購入者となり、エネルギー合理化に資する措置及び再生可能エネルギー源を利用した機器の導入は未定である。</p>	

- 備考 1 用途の欄は、次から当該予定建築物の主たる用途を記入してください。
[事務所/学校/物販店/飲食店/集会所/工場/病院/ホテル/住宅/その他]
- 2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
- 3 特定建築物の評価の目標については、予定建築物が川崎市公害防止等生活環境の保全に関する条例(平成11年 川崎市条例第50号)第127条の4第1項の特定建築物に該当する場合、同項第5号に規定する環境性能の評価の目標について記載してください。